

Ⅲ-6. 言語・社会教育専攻 英語教育分野履修基準

科目区分		科目名				単位数	
		1年	2年	3年	4年		
教養科目		「教養科目履修基準」参照				26	
専攻科目	教職課程	教科に関する専門科目(小)	初等国語 2 初等社会 2 初等算数 2 初等生活 2 ● 初等英語 2	初等音楽 2 初等図画工作 2 初等家庭 2 初等体育 2 初等理科 2		4	
		教科に関する専門科目(中)	● 英語学概論Ⅰ* 2 ● 英語文学概論Ⅰ* 2 ● 異文化理解Ⅰ* 2 ● 異文化理解Ⅱ* 2	● 英語学概論Ⅱ* 2 ● 英語学演習Ⅰ* 2 ● 英語文学概論Ⅱ* 2 ● 英語文学演習Ⅰ* 2 ● 英語コミュニケーションⅠ* 2 ● 英語コミュニケーションⅡ* 2	アカデミック・ライティングⅠ* 2 アカデミック・ライティングⅡ* 2	20	
		教科指導科目(小)		初等国語科教育法 2 初等算数科教育法 2 初等家庭科教育法 2 初等体育科教育法 2 ● 初等英語科教育法 2	初等社会科教育法 2 初等理科教育法 2 初等音楽科教育法 2 初等図画工作科教育法 2 初等生活科教育法 2	※初等〇〇教育法は、音・図・体のうち2科目以上4単位以上を含むこと。	12
		教科指導科目(中)		● 中等英語科教育法Ⅰ* 2 ● 中等英語科教育法Ⅱ* 2	● 中等英語科教育法Ⅲ* 2 ● 中等英語科教育法Ⅳ* 2		8
	教育の基礎的理解に関する科目	● 教職論 2 ● 教育の基礎と理念 2 ● 発達と学習 2	● 教育の制度・経営と社会 2 ● 特別支援教育 2			10	
	道徳・生徒指導等に関する科目	● 道徳の理論と指導法 2	● 教育課程と教育方法 2 ● 生徒指導・進路指導の理論と方法 2	● 教育相談の理論と方法 2 ● 特別活動・総合的な学習の時間の理論と指導法 2		10	
	教育実践に関する科目	● 基礎実習 1		● 教育実習事前事後指導 1 ● 教育実習(中等)Ⅰ 4	特別支援教育実習 3 教育実習(初等)Ⅱ 2 教育実習(初等)Ⅲ 2 教員採用直前実習 1 ● 教職実践演習(幼・小・中・高) 2	8	
	教育フィールド科目	教育フィールド研究Ⅰ 2 教育フィールド研究Ⅱ 2 へき地教育論 2	へき地校体験実習Ⅰ 2 教育フィールド研究Ⅲ*(介護等体験含) 2 教育フィールド研究Ⅳ* 2 へき地教育指導法 2	へき地校体験実習Ⅱ 2 ● 学校臨床研究 2	4(選必) 教職実践研究 2	6	
	専攻科目		● 英語教育学概論 2 ● 英語教育学演習Ⅰ* 2	英語学演習Ⅱ* 2 英語学演習Ⅲ* 2 英語文学演習Ⅱ* 2 英語文学演習Ⅲ* 2 英語教育学演習Ⅱ* 2 英語教育学演習Ⅲ* 2	英語学演習Ⅳ* 2 英語文学演習Ⅳ* 2 英語教育学演習Ⅳ* 2 アカデミック・ライティングⅢ* 2 アカデミック・ライティングⅣ* 2 英語学特別研究 2 英語文学特別研究 2 英語教育学特別研究 2	14	
	研究発展科目	上記科目の他、学生の自主的プログラムに基づき選択により履修するものとする。 (対象科目) ①専攻履修基準(他専攻を含む)に掲げる授業科目 ②別表「研究発展科目対象科目一覧」に掲げる授業科目 ③全学連携により開設する科目又は他の校等で開設する授業科目				12	
卒業研究	● 卒業研究 4				4		
卒業に必要な単位数						134	

- ・「●」の付いている科目は必修科目である。
- ・同一科目名の後のローマ数字は履修段階を示し、その順序に従って履修しなければならない科目である。(例「～Ⅰ」を履修した後に、「～Ⅱ」を履修することができる。)
- ・ローマ数字の後に「*」を付している科目は、その順序に従わなくても履修できる科目である。(例「～Ⅰ」を履修せずに、「～Ⅱ」を履修することができる。)